

# 平成30年度

# 京都府学校給食研究協議大会

## を開催しました

家庭・地域社会と連携し、生涯にわたる健康づくりの基盤を培う学校給食の充実と食育の推進を図るために、「学校給食を『生きた教材』とした食育の推進」を研究課題として、実践状況や諸問題について各地域や校種間で交流し、研究協議を行いました。

- 1 主催 京都府教育委員会 京都府学校給食研究会
- 2 日時 平成30年12月25日(火) 10:30~16:15
- 3 会場 京都府民総合交流プラザ(京都テルサ)
- 4 対象者 校長 教頭 給食主任等教員 栄養教諭・学校栄養職員 養護教諭 給食調理関係職員  
幼稚園関係者 市町(組合)教育委員会給食関係職員 その他学校給食関係職員
- 5 内容
  - (1) 説明 「京都府における食育の推進と学校給食の充実について」 京都府教育庁指導部保健体育課
  - (2) 実践報告 「単独校方式による中学校完全給食開始までの道のり」  
久御山町立久御山中学校 学校栄養職員 奥田 裕子  
久御山町立御牧小学校 栄養教諭 東田 正栄  
※報告後久御山町立久御山中学校 南校長から補足説明
  - (3) 講演 「和食を中心とした献立の提供と栄養管理のあり方」  
神奈川県立保健福祉大学学長 中村 丁次
  - (4) 分科会 各分科会で研究主題に沿った研究協議

